

## ナレーション/MA - FAQ (よくあるお問合せ) と価格表

### 価格リスト

価格ガイド - 詳細はご連絡下さい (お電話 + E-Mail にて)

教育素材 ナレーション: 25,000+ /時間 (ネイティブ・チェック別途)

企業 ナレーション: 60,000+

TV (テレビ) CM (コマーシャル) プレゼン用デモ: 50,000+

### FAQ (よくあるお問合せ)

#### 1. 収録当日にダグミュージックのスタッフ立会いはありますか?

はい。時間前に確実に現地入りさせた後、収録中のナレーターをスタジオでサポートします。また、クライアントの脚本 (台本) に関するサポートを致します。ナレーター・声優は、収録現場で私たちのサポートを必要としているからです。例えば、突然クライアントが変更した台本の英語の文法に問題がある場合や、OK テイクを決めかねたディレクターが立て続けに別テイクを要求する場合があります。こんな場合にも、ダグミュージックのスタッフはナレーター・声優の傍らにいてサポートするので、彼らは安心してナレーションに集中出来るのです。

#### 2. 他社と比較して若干お高めでは?

「値段は思い出せなくても、クオリティは忘れ去られることはない」とダグミュージックは考えています。ハイ・レベルのナレーター・声優への投資は、スムーズな進行とハイ・クオリティーな収録を意味します。

その一方で、ダグミュージックのオフィスでは収録前に脚本 (台本) をチェックしますが、これは収録費用に含まれています。これは、ダグミュージックがクライアントに再録の発生で余計なコストを支払って頂きたくないと考え、実施していることなのです。

#### 3. 単純にナレーターに時給でお支払い出来ませんか?

教育用語学教材などのナレーション収録の場合、業界レートの時給が存在します。この場合は、5 分でも収録時間が経過すれば、別途 30 分の追加料金が発生するシステムです。

一方、企業 ナレーション収録の料金は動画 (ビデオ) 素材の尺 (長さ)、ブランドの持つprestige性、ナレーターの同業 CM (コマーシャル) 出演を禁ずる拘束条件等により、異なります。また、収録用に用意された脚本 (台本) のクオリティ (文章

ミスの有無、TC/タイム・コードの正確性など) と、参加スタッフの熟練度 (クライアント担当者、制作ディレクター、ナレーター・声優) により、実際の収録の進行速度が異なります。

そして、プロのナレーターは殆どミスをしません。つまり、時給で支払いをした場合、レベルの高いナレーターであればある程、受け取る報酬が少なくなる、という事が起きるのです。

企業ロゴと TV (テレビ) CM (コマーシャル) ナレーションの場合、企業の認知度、コマーシャルの放送期間 (3 ヶ月 または 6 ヶ月)、バイアウト (期間中の同業界コマーシャル出演へのナレーター拘束契約)の有無 などの制約事項、CM (コマーシャル) の放送エリア (全世界、日本国内のみ、ウェブのみ) により変わります。

#### 4. キャンセル料金があるのは何故でしょう？

これは、お客様のブッキングに合わせて、他の仕事をブロックし、スケジュールを確保したナレーターを保護するためのシステムです。

7 日前まで: - 50%

3 日前まで: - 90%

前日・当日:- 100%

#### 5. どれだけ早めにブッキングすべきでしょうか？

お急ぎとあらば、24 時間でのナレーターブッキングも可能ですが、経験豊富なナレーターは人気があり簡単にはブッキング出来ません。可能な限りご希望に近い条件のナレーターのブッキングにあたっては、お早めにご連絡下さるようお願い申し上げます。

#### 6. 1 時間でナレーターが読み上げる文字数を、どうやって算出すればいいのでしょうか？

ダグミュージックでは、教育用語学ナレーション収録を 3 種類のスピードに分別しています。

・スロー・スピード

単語リスト読上げ (20 語/毎分)

対話読上げ (25 語/毎分)

・トーキョー・ナチュラル・スピード (通常の数度より若干遅め)

単語リスト読上げ (32 語/毎分)

対話読上げ (38 語/毎分)

文章読上げ (44 語/毎分)

・ナチュラル・ネイティブ・スピード

単語リスト読上げ (36 語/毎分)

対話読上げ (42 語/毎分)

文章読上げ (48 語/毎分)

ご注意：ナレーターは毎時間、5 分の 休憩を取ります。

ゲームとアニメの場合、収録の種類により内容が異なります。

ナレーション 1800 語/毎時間

読上げ時間・速度制限なし- ディレクターから特別な指定がない限り、担当ナレーターが自身の判断する速度で原稿を読み上げ。

ゲーム 1250 語/毎時間

ナレーションの速度は、おおよそオリジナル音声と同じ速度である必要があります。クライアントは、可能な限り、全ての台詞について、オリジナル音声収録時と同様のディレクションをナレーターに与える必要があります。

読上げ時間・速度制限 900 語以下/毎時間

収録時間は、オリジナル音声と同じまたは若干短め。オリジナル音声は不可欠。

読上げ時間・速度制限 850 語/毎時間

収録時間は、オリジナル音声と同一。オリジナル音声は不可欠。

リップ・シンクとサウンド・シンク 500 語/毎時間

読上げ時間・速度制限 非常に厳密なナレーションが要求されます。声優はキャラクターの唇の動きにナレーションの音を同期させる必要があります。動画ファイルが存在しない場合、オリジナルの音声ファイルのタイミングにあわせて新たなナレーションを収録します。